

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和8年4月8日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市山科区勸修寺東栗栖野町15-7		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 織田管工 代表取締役 矢谷哲人 電話 075 - 593 - 0018				
主たる業種	その他の管工事業	細分類番号	0   8   3   9			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月					
基本方針	電力等エネルギーの消費量の削減を社員が意識することにより、省エネ、ゼロカーボンに貢献する。					
計画を推進するための体制	代表者のもと、計画を推進徹底する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (3~5)年度	第1年度 (6)年度	第2年度 (7)年度	第3年度 (8)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	2.3	2.4	2.4	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量				トン	
	評価の対象となる排出の量	2.3 トン	2.4 トン	2.4 トン	トン	パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		4.3 %	4.3 %	%	
目標の根拠	節電意識を高め、削減目標達成を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社内にて節電目標を共有し節電に努める。 エアコンの使用を控え無駄な照明をなくす。				
	2年目	社員に対し、ゼロカーボンに対する意識を高めるとともに、 節電を徹底する。				
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	現場でのリサイクル商品の使用、ペットボトルなどの分別処理。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。  
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。  
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。